

中間報告

高齢者の仲間づくり・学び・健康増進  
に役立つ

小旅行先を紹介するパンフレット  
「**岡山市シルバー健康ツーリズム**」  
の作成と利活用

2019(令和元)年10月26

山陽学園大学

生活心理学科・地域マネジメント学科まちづくり  
学生有志チーム

凡例：緑枠は、実施中の活動

## 【地域における課題】

岡山市も高齢社会を迎え、市民は高齢期を健康に過ごすことが課題になっている。

上記の課題を解決するためには、まず高齢者が活動して健康寿命を延ばす必要がある。

## 【活動目的・活動計画】

- (1) 学生と市民で立案する「シルバー健康ツーリズム」
- ◆ 第1段階として、学生が高齢期の健康維持活動に熱心な協働団体（平井すずらん交流会・オレンジカフェひらい）と協働しながら、高齢者が訪れ仲間づくり・学び・健康増進ができるシルバー健康ツーリズムの資源を調べる。
  - ◆ 第2段階としてこのデータを観光の専門家であるツーリスト（JTB）のアドバイスと協働団体のモニタリングを得てマップ形式の資料を作成する。
  - ◆ 第3段階として、このようなシルバー健康ツーリズムの情報を求めている市内の団体に伝え、高齢者の健康寿命の延伸を目指す。

- ① 高齢者に無理のない日帰りモデルコースを設定し協働団体の意見を聞く。現地取材をして整理する。
- ② 見応えのある岡山市の自然や高齢者の関心の深い歴史的な景観を把握するため、それらを取り上げた文学・絵画・写真・映画等の情報をまとめ、協働団体の意見を聞き整理する。
- ③ 上記活動をもとにツアーリストのアドバイスと協働団体のモニタリングを得て広報パンフレット「岡山市シルバー健康ツーリズム」を作成する。

## 2) 広報・利活用

パンフレットが完成すると、岡山市内の平井学区のすずらん交流会・オレンジカフェ・老人クラブを始め、市内の各学区の同様な高齢期の健康維持活動に熱心な団体に郵送し、利活用を働き掛ける。働きかけ先はリストアップを完了している。

一方、頼広く一般市民に対しては「シルバー健康ツーリズム」と銘打ち、ツアーリスト(JTB等)のアドバイスを受けておかやま観光コンベンション協会等観光業界への働き掛けも試みる。

## 活動の内容

- ① ベースになるマップを作成する。
- ② 掲載データの収集をおこなう。すずらん交流会・オレンジカフェ、JTBと協議する。  
すずらん交流会・オレンジカフェの例会で学生達がワークショップをし、ニーズの聞き取りを行う。
- ③ 現地調査
- ④ マップの編集掲載 内容検討をおこなう。  
すずらん・オレンジカフェ、JTBと協議する。
- ⑤ マップの 印刷
- ⑥ 発表・マップの 利活用

## スケジュール案

5月～9月：ベースのマップを作成する  
掲載データの収集  
モデルコースを設定

8月～10月：現地調査

10月～12月：マップの編集

1月：マップの印刷

利活用計画の確定

2月：発表

2月～3月：マップの利活用

## 【活動対象(予定)地域】

岡山市域の調査候補地:

福渡・御津、岡山空港・足守・吉備津、西大寺・犬島等のモデルコースを設定し現地で所要時間・ユニバーサルデザイン・トイレ等の確認する。

モデルコース候補

岡山空港・目応寺

足守・吉備路

建部・御津

城下町岡山

西大寺・犬島





# 山陽学園大学の学生チームが

## 第11回 まちゼミ表町に出店(展)します

- ◇1・2年生はまちゼミを調べた成果を発表します。
- ◇3・4年生は「岡山市シルバー健康ツーリズム」のリーフレットづくりの活動紹介と意見収集をします。
- ◇ご参加をお待ちしております。



### 56 学生達と、健康を保つ 小旅行パンフを作ろう

親子OK BABY同伴  
連携講座 ナイトゼミ



健康増進に役立つ小旅行コースを紹介するパンフレットを学生達と企画しましょう。知恵をお貸してください。まちゼミ研究展も開きます。会場:さんかく岡山(岡山市北区表町3-14-1 アークスクエア表町)

9/28(土) 10:30~12:00  
10/6(日) 10:30~12:00

- 講師/学生有志(支援:澁谷 俊彦) ●対象/どなたでも ●定員/10名
- 持物/一日旅行したい所があれば資料を ●材料費/なし

山陽学園大学

☎086-272-6254

岡山市中区平井1-14-1  
受付/8:30~17:30  
定休/土・日曜日

9/28-10/6の間展示も実施します。



◇会場は「さんかく岡山」です。

天満屋から南へ約500m (平井・操明方面からは岡電バス西大寺町バス停で下車)

本活動は「岡山市学生イノベーションチャレンジ推進事業」の補助、文部科学省COC+事業(岡山県立大主幹)・岡山市の支援、まちゼミ表町実行委員会のお誘い、平井すずらん交流会・オレンジカフェひらい実行メンバーの協力で実施します。

(使用画像は岡山市・まちゼミ表町より引用)

まちゼミ表町第11回 ゼミ第1回 写真 2019-09-28  
2つのテーブルに分かれてワークショップ。操明と一般から参加



手前が東テーブル 奥が西テーブル



手前が西テーブル 奥が東テーブル



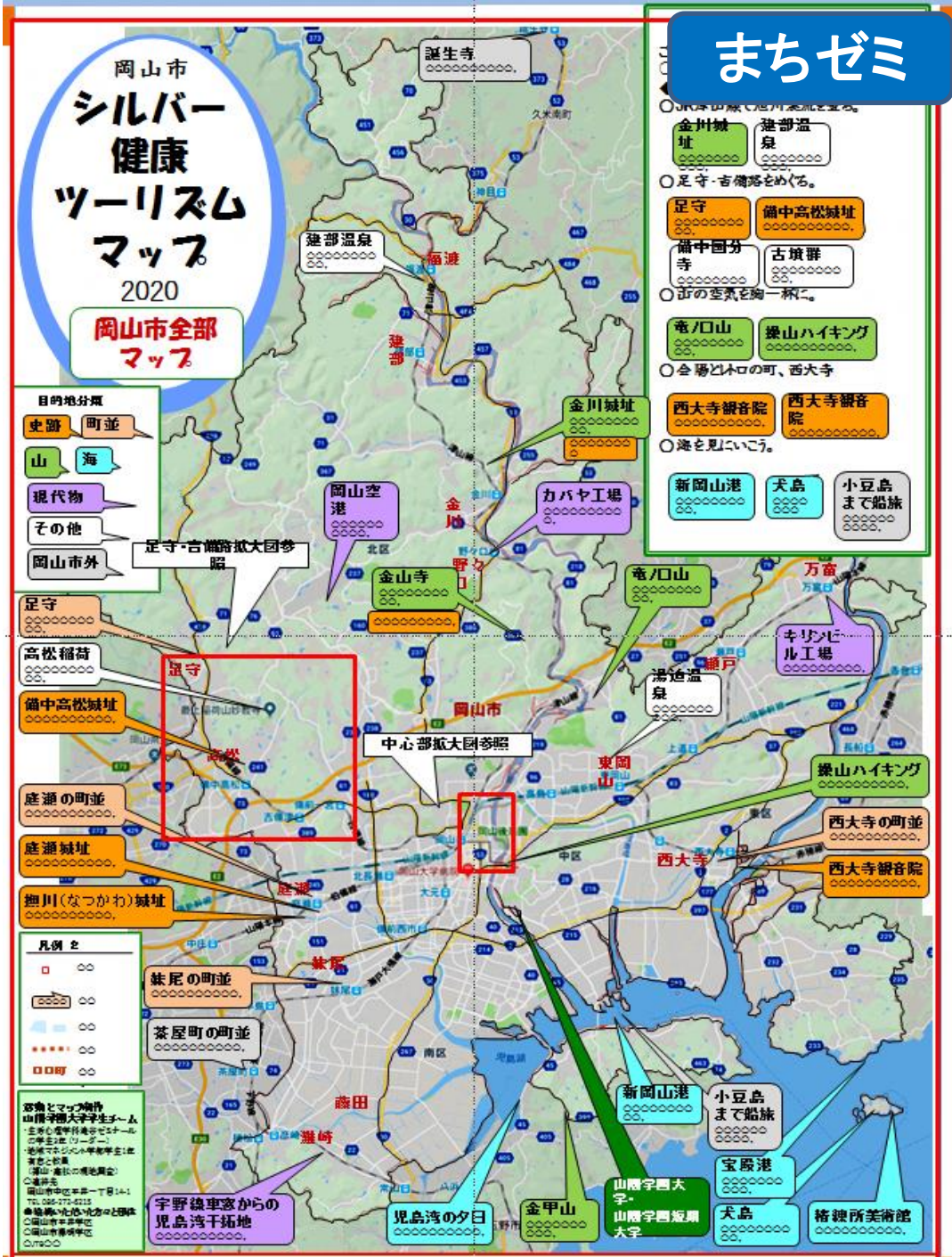
# まちゼミ表町第11回 ゼミ第2回 写真 2019-10-06

3つのテーブルに分かれて協議。平井と一般からの参加。足守・吉備路・西大寺の要望が強い。





# まちぜみ表町第11回 ゼミ第2回2019-10-06 ワークショップ用に提示した マップ原稿



足守・高松・吉備津・庭瀬の移動が不便なため実証バスツアーを実施した。

## 【地域の概要】

地域は岡山市域の公共交通機関を使い  
グループ・家族で日帰り旅行ができる所

## 活動に期待される効果

- ① 高齢者が日帰り旅行を通じて岡山市の魅力  
を把握することにより、仲間づくり・学  
び・健康増進を含む観光活動「シルバー  
健康ツーリズム」を行うきっかけとなる。
- ② 上記の岡山の良さを広める活動を通じて、  
高齢期の市民の生活の豊かさの増進と  
健康寿命の延伸を目指す。

【学生への発信】

岡山市学生イノベーション事業 健康ツーリズム 体験・取材旅行のご案内

主催：生活心理・地域マネジメント合同チーム

2019-10-07 案 発信

1. 第1回 岡山市の西部は歴史の宝庫(足守・備中高松・吉備津・庭瀬)

○日時：10月22日(火)休講日

○コース(検討中)：JR桃太郎線足守駅9:00集合 →足守の町並み

→備中高松城跡 →吉備津神社 →庭瀬の町並み・庭瀬城跡・撫川城跡

→JR庭瀬駅解散

○募集人数：9名or18名(ジャンボタクシー=1台or2台 →小型バス19人のほうが安い )

○補助：タクシー代は全額補助

○自己負担は集合場所・解散場所と自宅の間の旅費

## 2. 第2回 旭川の溪流をJR津山線で溯る

○日時:11月4日(月)大学祭片付けの日

○コース(検討中):JR岡山駅9:00集合 →建部温泉 →金川城址のふもと  
→カバヤ工場 →岡山駅解散「

○募集人数:12名程度

○補助:集合の岡山駅から解散の岡山駅まで JRと1部行程のタクシー代

○自己負担は集合場所・解散場所と自宅の間の旅費

## 3. 第3回 西大寺は会陽とレトロの町

○日時:12月14日(土)

○コース(検討中):JR岡山駅9:00集合 →西大寺レトロの町 →観音院  
→時間があればキンビール →岡山駅

○募集人数:12名程度

○補助:集合の岡山駅から解散の岡山駅まで JRとタクシー代

○自己負担は集合場所・解散場所と自宅の間の旅費



岡山市シルバー健康ツーリズムマップ  
2020

旅程表

- 1) 主催 山陽学園大学生生活心理学科・地域マネジメント学科まちづくり学生有志チーム
- 2) 日時 10月22日(火) 日帰り
- 3) 集合 岡山駅西口 8:50分
- 4) 主旨 シルバー世代を対象にした日帰りバスツアー（岡山市学生イノベーションチャレンジ推進事業補助活動）
- 5) 費用 交通費全額補助 昼食費・おみやげ代参加者負担
- 6) ツアー日程

JR岡山駅西口 ⇒⇒⇒⇒⇒ 備中足守まちなみ館 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 近水園 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 足守プラザ⇒⇒⇒⇒  
 9:00発 9:50着 20分滞在 10:30発 10:32着 40分滞在 11:02発 11:12着 1時間滞在 12:12発

⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 備中高松城⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 吉備津神社 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 犬養木堂記念館⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 撫川城跡⇒⇒⇒⇒⇒  
 12:24着 20分滞在 12:44発 12:55着 40分滞在 13:35発 13:43着 30分滞在 14:10発 14:18着 20分滞在 14:38発

⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 庭瀬城跡 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 撫川城跡駐車場 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ JR岡山駅西口  
 14:47着 30分滞在 15:17発 15:27着 15:52頃(解散)

※歩きなれた靴でお越しください。

※緊急連絡先：070-5052-5922 (澁谷俊彦 主催チーム顧問)





## 新規性・チャレンジ性

- ①「シルバー健康ツーリズム」という高齢者にターゲットを絞り込んだ活動である点
- ②年配の世代が岡山市の魅力を知り、仲間づくり・学び・健康増進を始めるきっかけとなるパンフレットを作成する点
- ③完成資料を市内各学区の高齢期の健康維持活動に熱心な団体に送り利活用を働き掛ける等、手作りの広報活動と、観光の専門家であるツーリスト(JTB)のアドバイスを受けて観光コンベンション協会等の観光業界への働きかけという、2つの手法を平行して実施する点

## 活動の今後の展望（継続性・将来性）

- ①岡山市の年配の世代のための仲間づくり・学び・健康増進が含まれる観光活動のためのコンテンツは、更新を加えながら継続して活用していくことができる。
- ②学生チームはすずらん交流会・オレンジカフェへ継続的に運営参加していく。
- ③大学、市民団体、企業という3者の協力した経験は、まちづくり活動に役立てることができる。

## 協働する相手・役割

### 【協働団体1】

平井すずらん交流会（平井学区  
安全安心ネットワーク内の福祉  
に熱心な方々の集まり）

オレンジカフェひらい（平井学区地域づくり会議  
（那須連町代表）の内部組織で認  
知症カフェを運営している部会）

### 【協働団体2】

JTB岡山支店



<https://townweb.e-okayamacity.jp/c-hirai-rengou/>



<https://www.google.com/maps/>

## 相手方の役割

### 【協働団体1】

平井すずらん交流会・オレンジカフェひらい  
学生原案への高齡者や子どもの関心や体  
力等の面から意見出し。

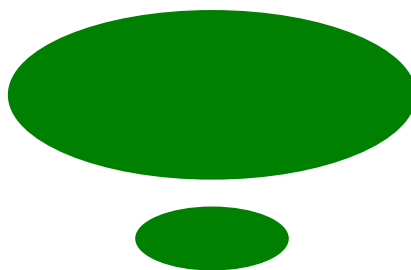
完成後の利活用

### 【協働団体2】

JTB岡山支店

観光のプロの視点から、企画の根幹の完成  
度、社会への訴求力などをアドバイス。

以上で発表を終わります。  
完成を目指して**頑張っています**。



山陽学園大学  
生活心理学科・地域マネジメント学科まちづくり  
学生有志チーム